

2024沖縄平和研修開催!

Part 2

世界一危険と言われる普天間基地



現在も沖縄には多くの米軍基地があります。沖縄県は日本国土の0.6%しかないありません。しかし、米軍基地の70%が沖縄にあるのです！住宅地の中に基地もあります。今も基地により、騒音、暴行事件、時には米軍機の墜落事故まであり、東日本に暮らす私たちはなかなか感じないことでありますが、沖縄の住民は基地により現在も苦しんでいることを忘れてはなりません。そして、自分は無関係だと考えてはなりません。有事の際は沖縄だけの問題ではないからです。

1月10日から沖縄県の民意を無視した強行的な基地建設工事が行われています。軟弱地盤や世界的にもなかなかない深さへの埋め立て工事であり、一部の埋め立てが終わっていますが、2年の計画が5年も要し、

当初の予算を大幅に越える建設費が見込まれています。果たして本当に完成するのか、いつ完成するのかもわからないと言われていています。さらには辺野古の海には多くの珊瑚にジュゴンと希少な生き物が存在していますが、埋め立て工事をするとその生態系も壊れてしまいます。あきらかにおかしい工事が進められています。

また、沖縄9条連の方との意見交換から、沖縄における訓練場建設計画を断念させてきたたかひや現在の沖縄の現実について学びました。自衛隊駐屯地へのミサイル配備が進められると共に国が台湾危機などをあおり、着々と戦争へ歩を進めている現状を感じました。

辺野古新基地建設現場



**戦争の被害者にも加害者にもなってはいけない！
現在の情勢を議論して、あらゆる戦争・テロに反対しよう！**

